

地方独立行政法人りんくう総合医療センター定款

目次

- 第1章 総則（第1条—第6条）
- 第2章 組織及び業務
 - 第1節 役員及び職員（第7条—第12条）
 - 第2節 理事会（第13条—第16条）
 - 第3節 業務の範囲及びその執行（第17条—第20条）
- 第3章 資本金、出資及び資産（第21条・第22条）
- 第4章 委任（第23条）
- 附則

第1章 総 則

（目的）

第1条 この地方独立行政法人は、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号。以下「法」という。）に基づき、地域住民に救急医療、高度医療をはじめ、質の高い医療を提供するとともに、地域の医療機関と連携し、もって地域住民の生命と健康を守ることを目的とする。

（名称）

第2条 この地方独立行政法人は、地方独立行政法人りんくう総合医療センター（以下「法人」という。）と称する。

（設立団体）

第3条 法人の設立団体は、泉佐野市とする。

（事務所の所在地）

第4条 法人の事務所の所在地は、泉佐野市りんくう往来北2番地の23とする。

（法人の種別）

第5条 法人は、特定地方独立行政法人以外の地方独立行政法人とする。

（公告の方法）

第6条 法人の公告は、法人の事務所の掲示場に掲示して行う。

第2章 組織及び業務

第1節 役員及び職員

(役員)

第7条 法人に、役員として、理事長1人、副理事長1人、理事5人以内及び監事2人以内を置く。

(役員職務及び権限)

第8条 理事長は、法人を代表し、その業務を総理する。

2 副理事長は、法人を代表し、理事長を補佐して法人の業務を掌理し、理事長に事故があるときはその職務を代理し、理事長が欠員のときはその職務を行う。

3 理事は、理事長の定めるところにより、理事長及び副理事長を補佐して法人の業務を掌理し、理事長及び副理事長に事故があるときはその職務を代理し、理事長及び副理事長が欠員のときはその職務を行う。

4 監事は、法人の業務を監査する。

5 監事は、監査の結果に基づき、必要があると認めるときは、理事長又は泉佐野市長（以下「市長」という。）に意見を提出することができる。

(理事長の任命)

第9条 理事長は、市長が任命する。

(理事長以外の役員任命)

第10条 副理事長及び理事は、理事長が任命する。

2 監事は、市長が任命する。

(役員任期)

第11条 理事長及び副理事長の任期は4年とし、理事の任期は2年とし、監事の任期は任命の日から理事長の任期の末日を含む事業年度についての法第34条第1項の規定による同項に規定する財務諸表の承認の日までとする。ただし、補欠の役員任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員は再任することができる。

(職員任命等)

第12条 職員は、理事長が任命する。

2 職員の職の種類、職務及び任命その他職員に関する事項については、法人の規程で定める。

第2節 理事会

(設置及び構成)

第13条 法人に理事会を置き、理事長、副理事長及び理事をもって構成する。

(招集)

第 14 条 理事会は、理事長が必要と認める場合にこれを招集する。

2 理事長は、副理事長及び理事の 3 分の 1 以上又は監事から会議の目的たる事項を記載した書面を付して要求があったときは、理事会を招集しなければならない。

(議決事項)

第 15 条 次に掲げる事項は、理事会の議を経なければならない。

- (1) 法により市長の認可又は承認を受けなければならない事項
- (2) 年度計画に関する事項
- (3) 予算の作成及び決算に関する事項
- (4) 診療科その他の重要な組織の設置又は廃止に関する事項
- (5) 重要な規程の制定又は改廃に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、理事会が定める重要事項

(議事)

第 16 条 理事会に議長を置き、理事長をもって充てる。

2 議長は、理事会を主宰する。

3 理事会は、副理事長及び理事の過半数が出席しなければ開くことができない。

4 理事会の議事は、出席した副理事長及び理事の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 監事は、理事会に出席して意見を述べることができる。

第 3 節 業務の範囲及びその執行

(病院の設置)

第 17 条 法人が設置し、運営する病院の名称及び所在地は、次のとおりとする。

名 称	所 在 地
りんくう総合医療センター	泉佐野市りんくう往来北 2 番地の 23

(業務の範囲)

第 18 条 法人は、第 1 条の目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 医療を提供すること。
- (2) 医療に関する調査及び研究を行うこと。
- (3) 医療に関する従事者の研修を行うこと。
- (4) 災害等において医療救護を行うこと。
- (5) 人間ドック、健康診断等の予防医療を提供すること。

(6) 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

(緊急時における市長の要求)

第 19 条 法人は、災害が発生し、若しくはまさに発生しようとしている事態又は公衆衛生上重大な危害が生じ、若しくは生じるおそれがある緊急の事態に対処するため市長が必要と認める場合に、市長から救助、救援、医療その他の事態の対処に必要な業務の実施を求められたときは、その求めに応じ、当該業務を実施しなければならない。

(業務方法書)

第 20 条 法人の業務の執行に関する事項は、この定款に定めるもののほか、業務方法書に定めるところによる。

第 3 章 資本金、出資及び資産

(資本金等)

第 21 条 法人の資本金は、法第 66 条の 2 第 2 項の規定により泉佐野市から法人に対し出資されたものとされる金額とする。

2 法第 66 条の 2 第 2 項に規定する承継される権利に係る財産のうち土地及び建物については、別表に掲げるものとする。

(残余財産の帰属)

第 22 条 法第 88 条第 2 項に規定する残余財産があるときは、当該残余財産は、泉佐野市に帰属する。

第 4 章 委任

第 23 条 法人の運営に関し必要な事項は、この定款及び業務方法書に定めるもののほか、法人の規程に定めるところによる。

附 則

この定款は、法人の成立の日から施行する。

附 則 (平成 22 年 12 月 21 日)

この定款は、法人の成立の日から施行する。

附 則

この定款は、大阪府知事の認可のあった日から施行する。

別表（第 21 条関係）

ア 土地

所在地	面積（㎡）
泉佐野市りんくう往来北 2 番地の 22 （平成 29 年 3 月 30 日売却） （平成 30 年 3 月 29 日取得）	11,321.00
泉佐野市りんくう往来北 2 番地の 23 （平成 29 年 3 月 30 日売却） （平成 30 年 3 月 29 日取得）	8,606.89
泉佐野市りんくう往来北 2 番地の 24	2,343.50
泉佐野市りんくう往来北 2 番地の 44 （平成 29 年 3 月 30 日売却） （平成 30 年 3 月 29 日取得）	347.00
泉佐野市りんくう往来北 2 番地の 55 （平成 29 年 3 月 30 日売却） （平成 30 年 3 月 29 日取得）	515.00

イ 建物

施設名	所在地	延べ床面積（㎡）
病院	泉佐野市りんくう往来北 2 番地の 23	36,923.72
感染症センター	泉佐野市りんくう往来北 2 番地の 24	774.27